



北1圏域生活支援コーディネーター

北・きた！ふれあい通信

令和5年春号

令和5年度となりました。コロナ感染対策も緩和され、少しずつコロナ前の日常がもどりつつあります。なかなか「そうはいかない」こともある中、自分自身の楽しみも見つきたいもの。春の陽気に誘われて、外の空気に触れてみるのはどうでしょう。

寺内地区の「羽州街道」沿いに残る歴史の名残をいくつかご紹介いたします。

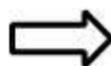
東羽州街道は江戸時代、交通・流通の要であった道でした。福島県から宮城県、山形県を通り秋田県へ。秋田市に入り御所野、楯山、寺内、追分を経て、その後青森県へと続きます。



藤茶屋跡
(古四王神社前)



旭さし木



高清水霊泉



菅江真澄墓



伽羅橋
(香炉木橋)

寺内地区のほか右「秋田式街道ウォーキングのススメ」には秋田市の羽州街道を詳しくガイドする内容が記載されています。ご興味のある方は秋田市文化振興課または寺内地域包括支援センター夏井までお問い合わせ下さい。

